

平成 24 年 11 月 29 日

各位

会 社 名 アズビル株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾禰 寛純
(コード:6845、東証第1部)
問合せ先 総務部長 宮崎 英樹
(TEL. 03-6810-1000)

Telstar, S. A. の株式の取得に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 11 月 29 日開催の取締役会において、以下のとおり、スペインの Telstar, S.A.（以下、テルスター社といいます。）の株式を取得することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社は、ライフオートメーション事業のさらなるビジネス領域の開拓・拡大のために、人の健康に貢献する市場に向けて『オートメーション技術に着想を得た、次世代の製造装置と環境システムの統合ソリューション』を提供する、ライフサイエンスエンジニアリング事業を新たに立ち上げてまいります。その事業の中核として、このたび、製薬工場、研究所、病院向けの製造装置、環境装置などの開発・製造・販売を行っているスペインのテルスター社株式の80%を取得することといたしました。

テルスター社は、医薬品を中心とした製造プロセスに関する技術・ノウハウを保有し、製剤工程で使われる凍結乾燥装置をはじめ、滅菌装置、製薬用水製造及び蒸気発生装置、クリーンルーム用装置などを提供しているメーカーです。事業はスペインを含めた西欧諸国・東欧・中南米・北米計 17 カ国に拠点を置き、グローバルに展開しております。また、装置だけでなくコンサルティング、エンジニアリング、建設に関するサービスも提供しており、製剤工場、研究所、病院等のクリーンルーム関連のワンストップソリューションカンパニーを目指しております。

今回の資本参加により、当社は、テルスター社が医薬品・病院市場で構築している欧州・中南米・北米地域の販売ネットワークを通じて海外販売強化を、テルスター社は、当社のアジア地域の拠点を通じて事業地域を拡大するとともに当社の技術力を新製品開発やシステム化に活かしソリューション力を強化してまいります。

ライフサイエンスエンジニアリング事業は、テルスター社の持つ製造プロセスの知見と azbil グループの有するオートメーション技術の融合によって、より安全な現場環境と高い生産性を実現する新しいソリューションを提供する事業体として、伸長が見込まれるバイオ医薬品、ライフサイエンス研究、個別化医療、再生医療と機能性食品等の市場に向けてグローバルにビジネスを展開してまいります。

2. 異動する子会社（テルスター社）の概要

(1)	名 称	Telstar, S.A.		
(2)	所 在 地	スペイン カタルーニャ州 タラサ		
(3)	代表者の役職・氏名	社長 Ton Capella (トン カペラ)		
(4)	事 業 内 容	凍結乾燥装置、滅菌装置、製薬用水製造・蒸気発生装置などの開発・製造・販売及びクリーンルームに関連するコンサルティング、エンジニアリングなど		
(5)	設 立 年	1963 年設立		
(6)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、資本関係はありません。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(7)	当該会社の最近 3 年間の売上高			
	決算期	2009 年	2010 年	2011 年
	売 上 高	107 百万ユーロ	102 百万ユーロ	108 百万ユーロ

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	Ramon Capella
(2) 住 所	スペイン カタルーニャ州
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

4. 日 程

- (1) 契 約 締 結 予 定 日 平成 24 年 12 月 4 日
- (2) 株 式 取 得 予 定 日 平成 25 年 1 月 10 日

5. 今後の見通し

テルスター社は、社名を Telstar, S.A. から Azbil Telstar, S.A. に変更する予定です。

また、本株式取得による、当連結会計年度の連結業績及び連結財政状況に与える影響については現時点では軽微と考えておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 24 年 11 月 1 日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 25 年 3 月期)	225, 000	13, 500	13, 100	7, 400
前期連結実績 (平成 24 年 3 月期)	223, 499	14, 348	14, 596	8, 518